

南山だより



東京都港区元麻布3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-kyo.ed.jp

南山小に歴史あり

新緑のさわやかな季節となりました。先日の保護者会には多数のご参加をいただき、ありがとうございました。

今日で4月も終わり、始業式・入学式の日から3週間が過ぎました。年度当初は戸惑っていた様子も見られた子供たちも、新しい学年・クラスに少しずつ慣れてきたようです。小学校での生活に緊張と不安を感じていた一年生も、「一年生を迎える会」で上級生から暖かく歓迎してもらい、リラックスできたようでした。各学年での行事も徐々に始まり、一年生は交通安全教室、二年生は消防写生会、三年生は地域巡りなどを行いました。四年生以上では委員会活動やクラブ活動が始まり、様々な場面で生き生きと活動しています。中休みや昼休みには校庭で元気に遊ぶ姿や教室などで友達と楽しそうに話している姿が見られ、学校には活気が溢れています。

私は、そのような子供たちの素敵な姿を見ながら、この南山小学校がどのような歴史を経てきたのか興味をもち、少し調べてみました。本校は明治9年に開校し、長い歴史と伝統をもつ学校です。開校にあたっては地元の方々から多大なる寄付が寄せられ、宮村町七番地に木造の校舎が建てられました。

その後、明治28年に宮村町六九番地字内田山(現在の六本木高校の場所)に移転しました。木造二階建てであったこの校舎の時代、校庭一面に藤棚があり、春には淡紫色の花が咲き、運動会もこの藤棚の下で行われたそうです。そのため、この時代は「藤棚校舎の時代」と言われ、この校舎で学んだ方々の思い出と言えば、真っ先に藤棚が思い浮かんだとのことでした。

その後、大正十二年に発生した関東大震災の復興計画の中で、昭和二年、現在の場所に新校舎が建てられました。平屋建ての民家も多かった当時、東京市内でも珍しかった鉄筋コンクリート三階建ての校舎は威風堂々としていたそうです。完成当時の児童数は千六十八名で、東京市内で一番広い運動場を有していました。この校舎は、昭和という激動の時代、戦争による焼失などもせず、約五十年間に渡り存続します。そして時は流れ、昭和五十三年、現在の校舎が完成します。以来、昭和・平成・令和と南山小学校へ通う子供たちを見守り、送り出してきました。こうした長い歴史を経て、南山小学校は2年後の令和8年度、開校150周年を迎えます。

このような歴史ある南山小学校で、子供たちは日々とても頑張っています。しかし、中には少し疲れが見られる子供もいるようです。この週末は4連休となりますので、一息ついて体調を整えていただき、また元気に学校生活を送って欲しいと願っています。

保護者、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。5月16日(木)17日(金)は学校公開となっています。お時間があれば学校での子供たちの姿をご覧ください。今後ともよろしく願いいたします。

教職員の働き方改革について

保護者会全体会でお話をしました通り、働き方改革として、ぜひ保護者の皆様にご協力いただきたいことを再度お伝えします。教員の正規の勤務時間は、8時15分から16時45分までです。本校の教員は、子供たちが学校にいる間は、全力で子供たちとともに、活動しています。その時間を少しでも、ゆとりをもって確保するためにも、また、教員が次の授業の準備に係る時間を確保するためにも、そして、教員のライフ・ワークバランスを踏まえて充実した仕事ができるようにするためにも、保護者の皆様には、勤務時間外の電話連絡は、急用の場合以外は極力お控えいただくようお願いいたします。翌日でも可能な内容は、まなびポケットの連絡機能を使い、ご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

南山小の取組(縦割り班・異学年交流)

特活主任

たてわり班活動・異学年交流は、南山小学校のよき伝統として受け継がれてきました。

たてわり班では、1年生から6年生が14班に分かれて、様々な行事や集会をとおして学年を越えた親睦を深めています。音楽朝会で一緒に歌声を響かせ、児童集会では協力して集会委員会が考えたゲームに挑戦します。

また、たてわりなかよし集会やあいさつ運動週間では、高学年がリーダーシップを発揮して活動を引っ張ってしてくれます。

他学年や幼稚園・中学校との交流も、総合的な学習の時間、社会科、生活科、国語科など様々な場面で学び合いをし、キャリア教育につなげています。このような日々の積み重ねが、自分から動くこと、協力して相手を思いやることのできる南山小の子供たちの成長を支えています。



スタートカリキュラム

1年学年主任

スタートカリキュラムとは、小学校へ入学した児童が幼稚園・保育所・認定こども園での遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。

南山小では、1年生の時程の1時間(45分)を15分ごとに区切ったり、歌や手遊びを取り入れたりと幼・保との連携を図っています。その後、教科等を中心とした指導や、合科的・関連的な指導による生活科を中心とした学習を通して自立や成長を目指しています。

また、6年生のスタートカリキュラムもあります。6年生が最高学年としての自覚をもち一人一人がリーダーシップを発揮できるよう1年生の学校生活のサポートをしたり、手本を見せたりします。

6年生と一緒に朝の準備をしたり、休み時間に遊んでくれたりするので、1年生は安心して学校生活を送っています。6年生は、お兄さん、お姉さんの顔で学校を引っ張っています。



★**チャレンジタイム**について 課題が終わらない等、必要に応じて休み時間や放課後に補充学習(チャレンジタイム)を行います。下校時刻などの変更について、お知らせする場合がありますのでご承知おきください。

5月行事予定

1日(水)	委員会活動	21日(火)	租税教室(6年)
7日(火)	定期健康診断始	28日(火)	箱根移動教室前検診(6年)
13日(月)	避難訓練	29日(水)~31日(金)	箱根移動教室(6年)
16日(水)	学校公開 セーフティ教室(1.2.3.4年)		

5月生活目標

自ら考えて行動しよう